ーステック財団などとの連携、公立はこだて未来大学との学学連携、別海町との地域連携、知財教育（文部科学省 現代ＧＰ）の推進など、様々な業務を行ってきました。また、大学研究者のシーズを調査し、研究費獲得のバックアップや企業との関係を取り持つコーディネート活動も積極的に行ってきているところです。

このセンター活動報告書は、２０年度にセンターが携わってきた様々な活動についてまとめたものですが、研究活動、産学連携、どれをとっても年度内で完結したものは少なく、多くは教職員・研究者一人一人がこれまで何年にもわたり真摯に取り組んで来たことの積み重ねの結果によるもので、札幌医科大学としてこれから大切にしていかなければならない成果であります。私としては、これらをセンター活動報告書としてまとめさせていただいたことに感謝すると共に、これからも教職員・研究者にとって頼りになる部門になるようセンタースタッフと一丸となって努力していく所存です。

札幌医科大学附属産学・地域連携センター所長
医学部附属がん研究所分子病理病態学部門教授
三高　俊広

目　　次

巻頭言　産学･地域連携センターの役割
附属産学･地域連携センター所長　三高　俊広 ･････････････････････ 1

1．附属産学･地域連携センターの概要

(1)センターの活動 ･･･ 7
(2)組織 ･･･ 8
(3)平成20年度活動の記録 ･････････････････････････････････ 9
(4)各種所轄委員会 ･･･ 11
(5)ポリシー ･･･ 12
(6)規程 ･･･ 21

2．活動実績

【知的財産管理･活用】

(1)発明相談･特許出願実績 ･････････････････････････････････ 25
(2)公開特許･登録特許 ･････････････････････････････････････ 26
(3)研究シーズ集 ･･ 33

【産学連携･地域連携】

(1)共同研究･受託研究 ･････････････････････････････････････ 37
(2)寄附講座 ･･ 38
研究者からの寄稿：緩和医療学講座の1年をふりかえって
緩和医療学講座　講師　川股　知之 ･････････････････････････ 39
(3)寄附金 ･･ 42
(4)連携協定等 ･･ 43
(5)各種展示会出展報告 ････････････････････････････････････ 45
(6)セミナー開催報告 ･･････････････････････････････････････ 48

【その他の採択事業】

(1)知的クラスター創成事業（第Ⅱ期） ･････････････････････ 56
(2)橋渡し研究支援推進プログラム ･･････････････････････････ 58
(3)医学研究者･地域医療従事者支援型知財教育 ･･････････････ 60

3．活動レポート

(1)知的財産管理と知財教育の活動状況
附属産学･地域連携センター副所長･弁理士　石埜　正穂 ･････････ 71
(2)平成20年度文科省産学官連携コーディネーター活動報告
文部科学省産学官連携コーディネーター　佐藤　準 ･･････････････ 74

4．その他（広報啓発）

(1)ホームページ ･･ 78
(2)附属産学･地域連携センター刊行物 ･･････････････････････ 82
(3)メールマガジン（平成20年度発行） ･･････････････････････ 83